

ことばだより



令和7年11月17日
立川市立第七小学校
校長 島村雄次郎
ことばの教室

2学期も残り少なくなりました。今学期も通級指導にご配慮、ご協力いただき、ありがとうございました。寒くなってきますが、元気に通級して来てほしいです。

12月～1月の予定

12月 ○2学期通級終…12月10日(水)

○振替指導・保護者面談・初回相談期間…12月11日(木)～17日(水)

○ケース会議…12月18日(木)～24日(水)

1月 ○ケース会議…1月8日(木)～9日(金)

○3学期通級始…1月13日(火)



来年度も継続する児童の「特別の教育課程(届)」の参考資料について

2月の入退級審査会(令和8年2月19日)の後、参考資料を在籍校に送らせていただきます。教育課程作成の際の参考にしてください。

2学期末保護者面談について

2学期を振り返りながら、3学期の見通しや来年度の通級について、話し合います。

各担当者から日程調整の連絡をしますので、よろしくお願いします。

お楽しみ交流活動 11月17日(月)～2月9日(月)

「お楽しみ交流活動」を今年も行います。5, 6年生一人一人が楽しい企画を考え、廊下に掲示し、通級時にみんなで楽しんでいます。また今回は、クラスルームを活用して様々な形で交流をしていく予定です。企画の詳しい説明や、やってみた感想などを共有できたらと考えています。

今年の活動

- ・紙飛行機飛ばし
- ・ペットボトルフリップ
- ・動物あみだくじ
- ・紙コップタワーくずし 等

第2回 吃音グループ活動

10月15日(水)に今年度第2回目の吃音グループ活動がありました。今回は、ゲストティーチャーに言語聴覚士をされており吃音当事者である小椋柊磨先生をお迎えし、子どもたち向けと保護者向けとそれぞれ講演をしていただきました。会では、6年生が企画した「バルーンバレー」、小椋先生のお話、吃音アートを実施しました。そして、吃音アートでは自分の吃音を形や色で表現しました。折り紙やペンを使い、大きな画用紙いっぱい吃音を表し、皆で発表し合いました。最後の振り返りでは、「(小椋先生のお話は)興味深かった。」「(吃音を)形にできることをした。」などをはじめ、たくさんの感想を書いてくれました。

次回の吃音グループ活動は来年度になります。たくさんの参加をお待ちしております。

吃音について

吃音とは・・・

言いたいことが頭に浮かんでいるのに、そのことばをスムーズに出せない症状を「^{きつおん}吃音」といいます。

主な症状

- ・くりかえし(連発) 「ぼ、ぼ、ぼくは」「わた、わた、わたしは」
- ・引き伸ばし(伸発) 「ぼーくは」
- ・つまり(難発) 「……っぼくは」

お、お、
おはよう



二次的症狀

- ・言いやすい前置きを付けたり、別のことばに言い換える。(「ありがとう」→「サンキュー」など)
- ・答えが分かっていたり、発言したりしたいのに、話す場面を避ける。
- ・ことばを出そうと、顔や舌などに力が入る、膝を叩く、腕を振ってタイミングを取る。

吃音について分かっていること

- ・吃音には波があり、増えたり減ったりすることがある。
- ・吃音が出やすい場面、状況、ことばは、人によって違う。
- ・吃音のある人は、100人に1人くらいいる。

ことばの教室では・・・

- ・個別指導では、吃音の有無に関わらず自分らしく話すこと、吃音についての正しい知識を知ること、苦手な場面への対策をどのようにするかなど、個々に合わせて学習をしています。また、必要に応じて話し方の練習もしています。
- ・グループ指導では、仲間づくり、吃音について話したり考えたりする活動などを行っています。
- ・保護者や在籍学級担任の先生と連携しながら、お子さんが安心して話せる環境作りをしています。



学校やご家庭で吃音のお子さんと接する時・・・

- 「落ち着いて」「ゆっくり」など、話し方への指摘はせずに、話の内容に注目して最後まで聞いてあげてください。
- 授業中の音読や発言方法など、本人が取り組みやすい方法を本人と相談してみてください。
- 周囲からの真似やからかいへの対応をお願いします。



参考文献:「吃音のことがよくわかる本」 監修 菊池良和
心配なことがありましたら、お気軽にご相談ください。

第七小学校 ことばの教室 042-527-3627